腸管出血性大腸菌感染症の発生について（週報）

令和３年（２０２１年）９月２８日(火）１５：００

北海道上川総合振興局保健環境部
名寄地域保健室（北海道名寄保健所）
TEL：０１６５４－３－３１２１
FAX：０１６５４－３－３２２４

令和３年（２０２１年）第３８週（９月２０日（月）～ ９月２６日（日））に、名寄保健所管内で腸管出血性大腸菌感染症（ベロ毒素産生性）が発生したのでお知らせします。

記

１　発生の概要

保健所	区　分	性別等	発症日及び主な症状	受診日	保健所受理日	現在の状況	備考
名寄	患者（O157）	男性（小学生）	9月11日（土）腹痛、下痢	9月13日（月）	9月25日（土）	治療を行い、快方に向かっている。	―

２　対　応

・家族等の健康調査及び便検査
・患者及び家族等の喫食調査
・家庭等における手洗いの励行及び消毒等の清潔保持の指導

３　その他

この件については、本日１５時００分、北海道保健福祉部感染症対策局感染症対策課においても資料配付を行っています。

＜報道に当たっては、個人のプライバシー保護のため、特段の御配慮をお願いします。＞

腸管出血性大腸菌感染症とは

概　　要：ベロ毒素を産生する大腸菌によって引き起こされる感染症であり、下痢、激しい腹痛、血便、発熱等が主な症状である。
また、病原体を保有していても症状がない場合もある。（無症状病原体保有者）
感染経路：汚染された食品や、感染者の便が口に入ることで感染する。（経口感染）
分　　類：感染症法では三類感染症に定められている。
潜伏期間：３～５日が多いが、１週間以上の場合もある。
予防策等：手洗いの徹底による二次感染の防止、食品の十分な加熱等。

【参考】腸管出血性大腸菌感染症の道内における発生状況（2021年）　　９月２８日（火）時点

区分/O抗原型	1	8	15	25	26	28	55	91	103	111	115	124	125	126	128	145	157	不明	合計
患　　者					25	1	1		5	4				1		1	54	6	98
無症状病原体保有者		4	1		17	1		8	8	1	2	1	1	2			15	24	85
計		4	1		42	2	1	8	13	5	2	1	1	3		1	69	30	183

（単位：人）

※ 札幌市、旭川市、函館市、小樽市分を含む
※ 全道の状況については、北海道感染症情報センターホームページにて公開しています。
（http://www.iph.pref.hokkaido.jp/kansen/index.html）